第 149 号
2018 年 7 月 27 日

平生町 議会だより

発行 平生町議会
〒742-1195
山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1
TEL 0820-56-7110　FAX 0820-56-7109
発行責任者　福田　洋明
編　　集　議会広報広聴調査特別委員会
印　　刷　中村印刷株式会社

七夕まつりのかざり付け（幼稚園児と小学生の交流）

6月 議会報告

定例会…… 2ページ
いっぱん質問…… 3ページ
信号機設置要望…… 11ページ
議会研修報告…… 12ページ

◇平生町議会ホームページ　http//www.town.hirao.lg.jp/soshiki/gikai/gikai/index.html
◇ E-mail　gikai1@town.hirao.lg.jp

平成30年第2回平生町議会定例会が、6月18日から27日までの10日間の日程で行われ、議案として、一般会計補正予算1件、条例3件、承認2件、議員提出議案1件が上程されました。各議案は、全会一致で可決されました。
一般質問は、8人の議員が町政の諸課題について質問しました。

山田健一町長 今期で引退を表明

町長は、細田議員の一般質問に答え、以下のように退任を表明しました。

「私は、5期20年を節目として、今期をもって身を引きたい。

町は、来年度から第5次平生町総合計画の策定準備に入るので、10年、15年先のビジョンが必要である。

平生町の将来を考えた時に、さすがにもう私の出番ではないと思い、次のリーダーに町政を委ねていくことにした。」

条例

▽平生町税賦課徴収条例の一部を改正する条例

※生産性向上特別措置法成立のため新たに追加。

平成30年から3年間を集中投資期間として認定を受けた中小企業の設備の固定資産税については、3ヵ年間税率をゼロとするもの。

▽平生町税減免条例の一部を改正する条例

※農業災害補償法が農業経営の安定を図るため従来の農業共済事業に加え、農業経営収入保険事業を創設するなどの改正がされ、法律の題名も改められたため、改正する。

▽平生町介護保険条例の一部を改正する条例

※介護保険法施行令の改正により新たに加えられた条項を引用するよう改めるとともに、介護保険料の減免事由に保険給付が制限される場合を加えるよう改正する

承認

▽平生町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の専決処分

▽平生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

議員提出議案

▽平生町議会会議規則の一部を改正する規則

※意見書等を議員1名で提出可能に改正するもの

補正予算

▽選挙費85万円追加

※山口県瀬戸内海海区漁業調整委員会の漁民委員1名が6月中旬に辞任、委員に欠員が生じたため、規定により補欠選挙を行う。

総務厚生常任委員会

本会議から付託を受けた案件を、6月22日、審査した結果、議案は全会一致ですべて可決しました。主な審査経過は次のとおりです。

質 平生町税賦課徴収条例の一部を改正する条例にて生産性向上特別借置法に該当する設備投資する会社が町内にあるのか。

答 1件ある。

質 平生町介護保険条例の一部を改正する条例にて減免されるのはどんな時か。

答 自己負担割合の判定に用いられる合計所得金額に土地の売買収入を控除して算入しないようになった。また、法務大臣が指定する刑事施設に拘禁された受刑者について減免がされる。

山田健一町長　今期で引退を表明！

町長選挙 2018年11月13日告示
11月18日投開票

中本　敦子　議員

いっぱん質問

ここが聞きたい

質　新庁舎整備住民説明会は、出席者23人（内職員議員13人）は一般住民10人をどのようにうけとめているか

答　皆さんの声を受け止めていく

質

総事業費10億円ともいわれる建設は行政と町民が一体となることが平生町発展に繋がると思うが町民の協力がない原因は何か。

お知らせ板で回覧、開催日時、場所等の創意工夫を考慮したか。

説明責任は充分はたしたとするのか。

新庁舎整備庁内検討委員会の構成メンバーは全員役場の職員のみ、町民の声を聴くことからスタートすべきではなかったか。

答　町長

町民説明会の不参加の原因については不明だが、周知のあり方については、いろいろなツールを活用して伝わっていくよう取り組んでいく。

庁内での検討をふまえて、皆さんの意見も聞こうということでパブリックコメント、説明会等でご意見の提出をお願いした。これからも計画を充実していけるように皆さんの声を受け止めていく。

新庁舎建設予定地

質　農業の現状と維持又今後の方針を問う

答　有害獣の抑止。特産品センター加工施設は検討する

質

有害鳥獣の被害状況の推移、防止対策補助金で守れる農地面積はどれ位か、効果は。

協同で取り組むなど有効な方法はないのか。

猿の防止対策は考えているのか。

作物を販売して得る農業所得の向上は営農指導や売る場の確保も主要だ。特産品センター加工施設の現状は。

農業は自然を守り美しい町に貢献し生きがい対策でもある今後の方針を問う。

答　町長

毎年、イノシシは200から300頭、特に29年度は263頭の捕獲実績である。抑止力は働いていると受け止めている。

捕獲隊の皆さんと情報共有しながら連携し対応していきたい。

猿の被害はない状態であるが、十分情報収集し対応している。

答　産業課長

特産品センター加工施設は手狭なので、皆様の取り組みとあわせて検討をしていく。

特産品センター調理場

渕上　正博　議員

質 上関原発について町長の考えは

答 上関町の動向を見ながら対応していく

質

原発事故から7年、福島11町村8万1千人に出された避難指示は、7割の区域で解除されたが、帰還は2割に達していない。司法の方も、住民の声が届くようになり伊方原発では広島高裁で運転差し止めの仮処分を決定している。次にコストの問題、核のごみ問題と色々の問題点があり、上関に原発を建設すべきではないと思うが町長の考えは。

答 町長

再処理の問題にしても見通しが立っていない。エネルギー基本計画において、国が前面に立ってやるべきである。原子炉設置許可申請については原子力委員会において審査中とされているが、審査会は開催されていない。電力供給計画において、上関原発の着工時期は未定である。町民の安心を第一に考えて、生命財産を守る立場から、対応、判断していきたい。

上関町に立てられている原発反対看板

質 後期高齢者の予防事業は

答 具体的な目標に向けて取り組む

質

75歳以上の後期高齢者について介護と病気を予防する取り組みを、厚生労働省が一体的に捉えるよう制度改正を検討している。予防事業はどこの自治体でも担当ごとの縦割りとなっている。縦割りをなくすということは、当町でいえば課をまたがるということになる。

当町の予防事業のあり方を問う。

答 町長

平成29年、機構改革を実施している。

医療保険、介護保険、地域保険、これを同一の課で担っていく。

各医療保険の保険事業、介護保険の介護予防事業などは健康保険課となる。

当町では、高齢者福祉計画を策定している。

具体的な目標を設定して取り組みを進めていく。

いきいき百歳体操

岩本ひろ子　議員

質 産業まつりの活性化について

答 まつりの在り方などを実行委員会に伝えていく

質

ひらお産業まつりも回を重ね多くの住民に来ていただき盛大に行われている。しかし開催地など変えたりしてきたが、内容や出し物についてはマンネリ化しているように感じる。町内外の人が参加できるようにし、お互いに商品を出し合ってこそ活性化と発展があるのではないか。産業まつりには町の予算も使われていることから将来的に町としてはどのようにしていくのか問う。

答 町長

町内産業界の各分野から選出された実行委員会の方たちが企画運営を担っている。毎年反省会をして、問題点を出して、翌年はこうしようというサイクルが働いている取り組みがされている。まつりの在り方などに質問、意見があったことを含めて実行委員会に伝えていく。実行委員会の事務局は町職員が担っているので十分に対応していきたい。

産業まつりに参加したキャラクター

質 行政情報発信方法について

答 いろんな事例を研究しながら進めていく

質

行政に関する情報発信は、インターネットによるホームページの開設やメール・広報等様々な方法が利用されている。汎用性の高い動画投稿サイトでは、話題となる動画は世界中で閲覧され、それを見て本物を見に来るという例もある。動画やアイデアを広く募集してはどうか。また情報発信の専門部署を設けて積極的に発信していくことについて問う。

答 町長

本町の情報発信の体制は機構改革において、広報担当を地域振興課に移して情報発信の集約化が図られたと思う。媒体の特性を生かして、情報収集から公開まで、地域振興課の中で連携を図りながら、効果的な情報発信になるように取り組みが進められており、さらにうまくいっている情報等も収集して、いろんな事例を研究しながら取り組みを進めていきたい。

ドローンで撮影した日向平の鯉のぼり

平岡　正一　議員

質 重度要介護者向け通所介護施設の建設は

答 町と社協は同じ地域福祉を推進する組織であり、役割を認識し取り組んでいきたい

質 重度要介護者向け通所介護施設の建設を社会福祉協議会がおこない新しい施設で事業を実施することになっているが、町の財政支援の協議が進まず遅れている。

町の高齢者福祉事業は社会福祉協議会に全面的に依存しており、社協との協議は、町の責任を前提に、早期に合意して建設を進めることが必要だ。

答 町長　社協との協議は月一回程度開催しており、介護制度、総合事業を含め、高齢者の増減、重度要介護者の需要、介護サービス利用者の状況等を考慮し事業を展開するものである。

行政がどこまで財政支援できるか課題もあるが検討したい。

答 副町長　方向性、財政も含め早く体制ができるよう取り組みたい。

町内の養護老人ホーム

質 新庁舎整備慎重な取り組みを

答 取り組んでいる基本構想・基本計画は参考であり全てではない

質 新庁舎整備の基本構想、基本計画が出来て町はそれで進めようとしているが、この計画はやめるべきだ。

町内を回っても新庁舎の声がない。人口減少が続き借金の返済がはじまる頃には8,000人台近くが予想され、返済できるのか。計画されている庁舎では狭く職員が困る。計画を変更すればさらなる財政負担が発生する。

答 町長　今コスト削減に向けいろんな建設の方式を検討している。同時に一般財源確保は大きなテーマでもある。将来の財政負担は、当然ある。支援事業を活用し少しでも財政負担を減らした運営をやっていきたい。

人口推計等踏まえれば財政規模を縮小し、それらを踏まえた上で財政計画を立てていくことになる。

耐震性のある第３庁舎

河藤　泰明　議員

質　学ぶ機会の創出はできないか

答　対応がとれるよう財政運営をしていく

質　過去に中学生を海外へ派遣する事業もあった。財政難だが、現状にあった形で子供たちの異文化に触れる機会を創り、積極的に応援することができないか。

ダンスやラップやビートボックスやユーチューブ、ハッカーでもいい。スケートボードの競技場を作ってもいい。常識の枠にとらわれず子供たちの才能を伸ばす手伝いができないか。

答　教育長

子供たちの育ち、学びを考えるうえでさまざまな体験をさせることは大きな意義がある。

海外へ派遣したり海外から受け入れたり異文化交流はグローバルな視野に立てる個々の生徒にとって有意義な活動を支援したい。

答　町長

いろんな交流事業の対応がとれるよう財政運営に十分配慮していく気持ちはある。

ドイツスポーツ少年団との交流（平成22年）

質　現実に沿った見直しを

答　住民負担を軽減する取り組みを続けていく

質　この地の首長は、住民の生活が豊かになるようにと多くのことを決断してきた。

当時は最善の選択肢も、とんでもないスピードで世の中が大きく変わり、結果として住民に負担をお願いする結果になっていないか。

未来のため、現実に沿ったものに精査できないか。平生町と町民のことを第一に考えた決断をお願いしたい。

答　町長

計画と現実の差が生じ結果的に負担につながっており見直しは、大きなテーマであり、広域水道を例に聞かれた。田布施町、平生町一緒に責任水量を持っておりこれは水を確保する上で見直しはできない。これにより水道料金の水価を引き下げた。今も要望している状況である。住民負担の軽減をして行く取り組みは、大事な事と認識している。

役場本庁舎（正面）

村中　仁司　議員

質 平生町が所有する財産について

答 引き続き有効活用していく

質

町の財政は厳しい状況にある。このままでは行政サービスの水準を維持することは困難である。今、とれる手段は行政サービスを低下させるか新たに財源を確保するか二通りしかない。真に必要な財産のみを所有すべきと思うが町の考え方は。普通財産はどこにどれだけの規模で所有しているのか。ハートピアセンターに積み上げてあるプランターの利用計画は。

八海ため池の有効活用は。

答 町長

普通財産は平生地区が約5,500平方メートル、大野地区が約1,300平方メートル、曽根地区が約11万平方メートル、佐賀地区が約65万4,000平方メートルとなっている。プランターについては貸し出しをしている。引続き有効活用していく。

答 建設課長

八海ため池の環境調査で鳥、魚、昆虫類等の準絶滅危惧種が確認されているため環境面の配慮を考え検討している。

準絶滅危惧種が生息している八海ため池

質 体験農園の再開について

答 必要性を改めて検討してみたい

質

今年の冬は野菜の高価格が続いていた。気象のせいで大産地の野菜のできが悪かったことが原因である。今、異常気象と言われている。このまま異常気象が続けば食糧難となる。平生町の食糧は町内で確保できるようにしなければならないが農業者の高齢化が進んでいる。農業技術者を確保するために体験農園を再開して育てていくべきではないか。

答 町長

現時点においては、体験農園の経験者が取組んでいるチャレンジファームでの取り組みも展開をしておりJAが営農塾をやっており、それらを活用しながら農業者を確保していきたい。体験農園についてはそういった状況を見ながら必要性を改めて検討してみたい。

卒業生が続けて栽培しているチャレンジファーム

細田留美子　議員

質 歴史民俗資料館で古里探訪を

答 資料館において特別展を開催する

質

町内には西中国一大きい白鳥古墳等古墳や遺跡が多数あり資料館に出土品が展示されている。研究者には有名だが住人には知名度が低い。活用促進はどうか。

今年は明治改元から150年で県は幕末維新回廊事業をしている。資料館も東部エリア12施設の一つだ。この機会を利用して広報を充実する考えはないか質問する。

答 教育長

町内のコミュニティ協議会の学習会・小学校の授業・新しく来られた教職員に、平生の歴史を学んでいただくというような活用をしている。町外からは文化研究会や老人クラブ団体の視察研修等の活用もある。民俗資料館においては白井小介の生涯や活躍などを紹介する特別展（7月13日から8月31日まで）を計画している。幕末維新回廊のガイドブックにも紹介されている。

白井小介特別展

質 ハラスメント対策は取っているか

答 全職員の意識の高揚を図っていく

質

セクハラは平成11年改正男女雇用均等法で対策を義務づけているが守られていない。パワハラについても同様だ。社会で大きな人権問題となっている。

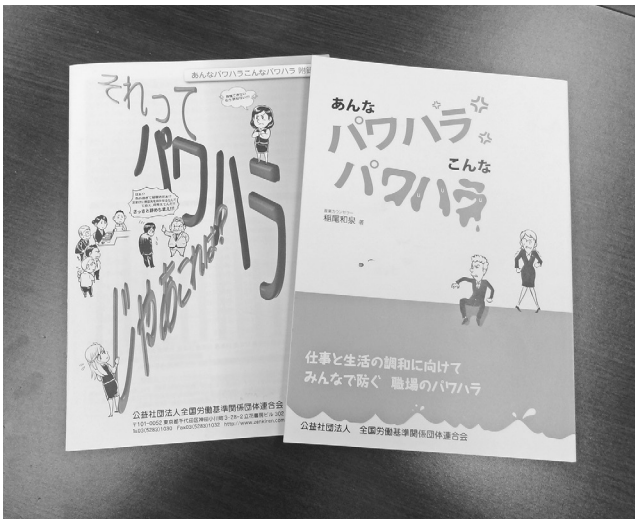
ハラスメント対策は予防と防止が重要だ。役場内の職員が働きやすく実力の出せる職場環境になっているか。各種ハラスメントに対する現状と対策を質問する。

答 町長

人権問題に係わることなので、町としては毎年、職員への意識啓発を兼ねて人権研修を開催している。昨年は、周南人権擁護委員の方をお呼びし、ハラスメントの防止の重要性を職員に徹底させた。全職員の意識の高揚を図っていく。

その他の質問

山田町長の来期の出馬意向はどうなのか。



ハラスメント防止の教育資料

河内山宏充　議員

質 被災者保護について

答 協定が生きるよう努力する

質

災害対策基本法によれば、集まった避難者がいるところへの支援は行政の役割である。

町の場合、限られたマンパワーでの支援には無理があるのではないかと考える。

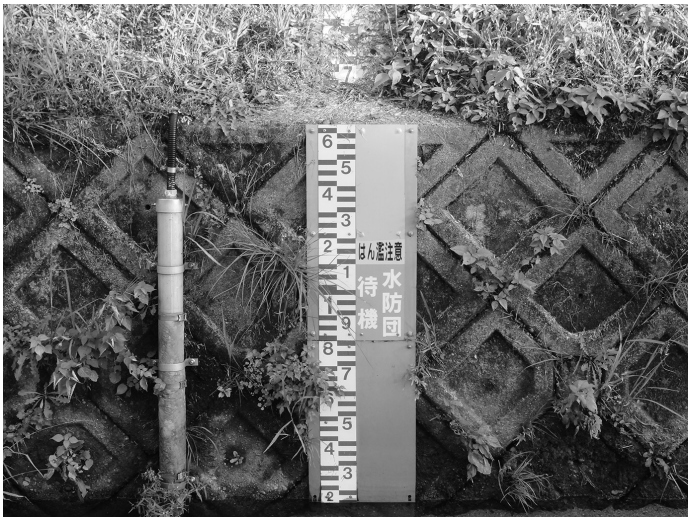
それを補う方策（計画）について、どう考えているのか尋ねる。

答 町長

県や市町相互の災害応援協定や、民間事業所等とも協定を結んで、人的な協力の支援をお願いしている。

町で出来る範囲と、自主防災組織やボランティアでできる範囲と、仕分けを事前にしっかり考えておかなければならない。

協定が生きてくるように努力する。



大内川に設置されている水位計

質 佐賀保育園の園舎について

答 耐震性はあるが老朽化が問題となっている

質

昭和49年に建設された佐賀保育園の園舎の老朽化が、あり方検討委員会のテーマになっている理由は何。

佐賀保育園の園舎の耐震診断は平成21年度に実施されている。

なぜ、8年経過した今、園舎の老朽化が問題にされ、保護者を含む検討委員会が設置されるのか。

この間の経過説明を求める。

答 町長

平成21年の第1次診断の結果、2次診断が必要ということで、翌年に2次診断を実施したところ耐震性はあるとの結果になった。

耐震性はあるが、昭和49年の建築で劣化しているということで、佐賀保育園あり方検討委員会で老朽化問題が指摘された。

老朽化が問題となっている佐賀保育園

その他の質問

- 町指定避難所の耐震化整備について
- 就学前教育保育について
- 認定こども園へのニーズ対応について

信号機設置の要望書の承認

近年、事故が多発している、湊の浜団地入口交差点について、通学路の安全と、地域住民の安心のため、信号機の設置の要望書を、全員協議会において全会一致で承認しました。

7月24日に、議長、副議長と両常任委員長が柳井警察署へ持参し、信号機設置が実現するように強く要望しました。

平成30年（2018年）7月24日

柳井警察署長　様

平生町議会
議長　福田洋明

信号機設置について（お願い）

盛夏の候　貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は町議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、また、地域の安全安心のため、昼夜をたがわず職務に精励されておられますことに対し、心から感謝の意を表します。

さて、本町にございます湊の浜団地入口交差点付近は道路改良工事完了以後、交通量が増えたことに伴い、短期間のうちに数件の交通事故が発生しておりますし、事故に至らないまでも危険な目にあったとの声が町に寄せられている状況であります。

つきましては、当該地が通学路でもあることから子どもたちが毎日安全に通学できるよう、また付近の住民の方が安心して暮らすことができるよう、平生町議会として信号機の設置を強く要望するものであります。

先般、町からも同様のお願いをしていることとは存じますが、何卒事情をご賢察のうえ、お取り計らいいただきますようよろしくお願いいたします。

二重に標識のある湊の浜交差点
（信号機設置要望箇所）

過去の要望

平成25年2月の全員協議会で佐賀小学校前の信号機設置の要望書を承認しました。

当時の議長、副議長と両常任委員長が持参し要望しました。

信号機は平成28年3月に設置され、運用が開始されました。

湊の浜（信号機設置要望箇所）

佐賀小学校前の信号機

議会研修報告

町議会の総務厚生常任委員会、産業文教常任委員会は7月2日から4日にかけて行政視察を実施しました。

総務厚生常任委員会は、熊本県内の南阿蘇村、南小国町において公共施設の管理について、主に庁舎建設に対し議会としての関わりについて、それぞれの議会議員と意見を交わしました。その後、新庁舎を視察しその都度意見交換を実施しました。和水町（なごみ）においては地域福祉について、主に地域医療の充実に向けた取り組みについて研修を実施しました。

産業文教常任委員会は、徳島県松茂町において公共施設の維持管理について、平成28年に建替えられた役場庁舎の建設にあたって、議会としてどう関わったかについて、議論を交わしました。

次に、香川県の社会就労センターに出向き、農業と障害者の連携についての取り組みの状況を研修し、農作業の現場を視察し意見交換をしました。

総務厚生常任委員会
研修状況

産業文教常任委員会
研修状況

謹んで「平成30年7月豪雨」により被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

平生町議会

議会の動き

（H30・3／8～H30・6／17）

30年3月8日～22日	第1回定例会	
3月22日	議会全員協議会	
3月26日	熊南総合事務組合議会定例会	
26日	田布施・平生水道企業団議会定例会	
4月4日	議会広報広聴調査特別委員会	
4月10日	新庁舎整備調査特別委員会	
4月11日	議会広報広聴調査特別委員会	
4月18日	議会広報広聴調査特別委員会	
5月22日	総務厚生常任委員会	
5月23日	産業文教常任委員会	
6月1日	議会運営委員会	
6月5日	議会全員協議会新庁舎整備調査特別委員会	

平成30年9月定例会会期（予定）

9月12日(水)	9時	本会議
9月14日(金)	9時	本会議
9月18日(火)	9時	決算審査
9月19日(水)	9時	決算審査
9月20日(木)	9時	総務厚生常任委員会
9月21日(金)	9時	産業文教常任委員会
9月25日(火)	9時	議会運営委員会
9月26日(水)	9時	本会議

原稿募集

議会のこと、我が町自慢、つれづれに思うこと何でも結構です。

・字　数　400字以内
・提出先　平生町役場　議会事務局　議会広報担当者

紙面の都合で一部変更することもありますが、ご了承願います。掲載文には薄謝を差しあげます。

編集後記

7月10日、周南市の須々万（すすま）へ大麦を精麦（せいばく）に持っていきました。

途中、法面が崩れ片側交互通行になった所や家に土砂が流れこみ片付けている家、電車のレールの下が崩れ、垂れ下がったのを見ました。「平成30年7月豪雨」の凄さが、かいま見えました。

平生町も通行止になった箇所があるようです。

近年、豪雨になる回数が増えてきております。地震による津波、台風も考えなければなりません。皆さん、避難の準備は、お済みでしょうか。

災害の少ない平生町とは言われますが、災害が来ないわけではありません。いち早く危険を察知できるよう、ハザードマップ、防災メール等で、常日頃から情報収集して下さい。

松本　武士